

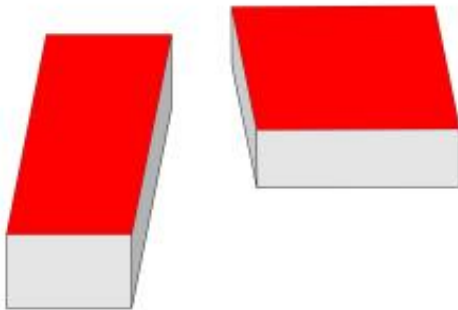
生徒のみなさんへ

## ひと かんちが 人は勘違いしやすいもの

みなさんお元気ですか？ スクール・カウンセラーの黒木宏二です。

今月は、まず絵を見てもらいましょう。下に直方体が二つならんでいます。

さて、ここで問題です。この二つの直方体の「黒くぬられた上の面だけ」を比べてください。どちらの四角形が広いと思いますか？



答えは、「同じ」です。「そうか、それぞれ形は違うけど、面積は同じなんだ…」と、考えた人もいるかもしれませんが、実は「形も全く同じ」です。

「え～、ホント～？」と、うたがっている人は、定規で縦横の長さを測ってみてください。それでも信じられない人は、切り取って重ね合わせて、確かめてみてください。

それにしても、確かめた後でも、やっぱり同じ形だとは思えませんね。

これは、シェパードさんという人が、わざわざ勘違いしやすいように作った図形ですが、このような図形を見ると、「人は、けっこう勘違いしやすく、そして、一度作られた勘違いの思いこみからぬけ出すのは、かなりむずかしい」ということを、あらためて考えさせられます。

ところで、普段の生活の中でも、「勘違いの思いこみ」は、割と生じやすいものです。

特に、人間関係において、「〇〇さんは、私のことを××と思っているに違いない」という風に、相手の気持ちを単純に一つのことにしぼりこんで決めつけようとする、勘違いの思いこみにはまりこんでしまう場合が多いようです。そんな経験はありませんか？

××があまりいいことではない場合はつらいですね。そして、その上、それが誤解だったら、一人でなやんでソソった…なんてことになります。

なやんで考えこんでしまうことも一つの経験として大事なことです。そんなパターンにはまりこむ場合もあるということも覚えておいてもらえたらな、と思います。

**10月の相談日は、14日(木)、28日(木)です！**

